

# [ 福島市民活動の今① ]



# 「未来会議」で 福島の未来を話そう！ in 大田原

10/8 日曜 13:30-16:00

●大田原市生涯学習センターで  
(大田原市本町1丁目 2716-5)



●いわき・浜通り各地で開かれている“未来会議”。年代・職業も様々な人たちが100人も集まり、多様な異なる意見を述べ合い“未来”を語り合っています。

「未来会議のこれまでとこれから」について霜村さんにお話いただきます。そして栃木（大田原）でも 福島・故郷・自分たちの未来について（少しでも）対話しましょう。

●ファシリテーター：霜村真康さん+他3人位  
(未来会議副事務局長 / いわき市・菩提院（袋中寺）副住職)



- 対象：①福島県から避難してきている方
- ②県内に移住・定住・定着した方
- ③支援者
- ④一般の方（興味関心のある方）

### ●内容●

- ① 13:30-15:30/ 講話+ワークショップ（みんなで未来を話す）
- ② 15:40-16:10/ アフターサロン：交流会  
(避難している方や支援者中心に)

## とちぎ暮らし応援会

●事務局（認定NPO とちぎボランティアネットワーク）

●福島県・県外避難者生活再建支援拠点・栃木

〒320-0027 栃木県宇都宮市埴田 2-5-1 共生ビル 3階

TEL：028-622-0021 / FAX：028-622-6036

■ tochigivnet.com ■ メール tvn1995@ybb.ne.jp

## 未来会議とは

震災と原発事故は被災状況や仕事、環境、価値観の相違などによる分断や軋轢を引き起こしました。福島には長期的に続く、誰も経験したことがない物事が横たわっています。2012年秋、

「継続的な対話の場が、

この地域には必要なのではないかと

異なる価値観や違いはむしろ財産ではないかと

対立ではなく一緒になって考えることが

大切なのではないかと

失敗してもいい！という雰囲気の中で互いを伸ばし合うことが、未来への種を育むことになるのではないだろうか？

多様な声に耳を傾け、

自分に出来ることを考える時間をもちたい」

と、私たちは話し合いました。

2013年1月、くつろぎながら誰もが参加できるワークショップ形式の対話の場「未来会議」がスタート。いわき市民に限らず、双葉郡、各地からいわきに来ている人、市外や県外の方、支援者、高校生など、地域も年代も越えて様々な職業や立場の方々が集まる場となっています。また、ここから新しいプロジェクトなども生まれてきています。

人と人が出会い、感じていることを共有し、違いや問題からも気づきや学びを得る。一人ひとりが一步を踏み出すきっかけや、疲れたら戻れる苗床のような場を目指し、継続開催をしていきます。ともに物事を見つめ、これから考える時間を持ちませんか。みなさまのご参加、お待ちしております。お気軽にいらしてください。

未来会議⇒ [miraikaigi.org](http://miraikaigi.org)



## 10/8「未来会議」 in 大田原に

FAX：028-623-6036

講演会参加  交流会参加  両方参加

●氏名： \_\_\_\_\_ ●電話： \_\_\_\_\_

●メッセージ（あれば）： \_\_\_\_\_

●住所： \_\_\_\_\_

●メール（あれば）： \_\_\_\_\_

●避難元（福島の方のみ） \_\_\_\_\_

※同日、同会場で「原子力損害賠償・廃炉等支援機構」の個別相談会を10時～16時に実施しています。

★要予約⇒ 0120-330-540 ★一組60分。★専門弁護士による相談。